

## はじめに

「図説 いわて統計白書」は、人口・経済をはじめ、岩手の暮らしに関わりの深い項目について、統計データをもとに分析し、年報として編集しています。市町村や県民の皆様、岩手県の総括的なデータ集として提供するとともに、県の施策の企画・立案等に活用するため作成しているもので、今回で17回目の刊行となります。

「第1部 岩手の人口・経済」では、本県人口の動向や本県経済の姿などについて分析し、「第2部 岩手の暮らし」では、「いわて県民計画」の体系に基づき、産業・雇用、医療・子育て・福祉など、「岩手の未来をつくる7つの政策」ごとの主な項目について分析しております。

また、「第3部 東日本大震災津波と復興」では、2011年3月11日に発生した東日本大震災津波による本県の甚大な被害状況に加え、これまでの復興の歩みを「岩手県東日本大震災津波復興計画」に掲げられた「3つの原則」と「10分野の取組」の内容に沿ってまとめております。

「第4部 県民意識調査結果等の概要」では、県民意識調査と企業・事業所行動調査の概要を掲載し、「第5部 データ編」では、総人口や総面積など全国における本県の順位や人口、世帯数などの推移を時系列データとして主に表形式でまとめたものを掲載しております。

本書の作成に当たっては、できるだけ直近のデータを加えるとともに、説明文はなるべく簡潔にし、図や表を多く取り入れるなどの工夫をいたしました。多くの方々に御高覧、御活用をいただきますとともに、忌憚のない御意見をいただければ幸いに存じます。

最後に、本書の作成に当たり、御協力を頂きました関係各位に対しまして、厚くお礼申し上げます。

2019年3月

岩手県政策地域部調査統計課総括課長

伊 勢 貴

# 目次

## はじめに

## 利用にあたって

### 第1部 岩手の人口・経済

1 県人口の推移	自然減を主因とした人口減少が続く	2
2 人口減少の要因	自然減と社会減の二重の要因による急激な人口減少	4
3 年齢別人口の推移	少子高齢化が更にすすむ	6
4 世帯構成の推移	65歳以上の世帯員のいる世帯が過半数	8
5 広域振興圏別の人口動向	全ての圏域で人口が減少	10
6 広域振興圏別の年齢別人口	沿岸で高い老年人口割合	12
7 市町村の人口動向	人口増加は滝沢市のみ	14
8 人口移動	県外移動は全ての圏域で転出超過	16
9 平成30年の県内経済（その1）	緩やかな回復傾向が続いた本県経済（その1）	18
10 平成30年の県内経済（その2）	緩やかな回復傾向が続いた本県経済（その2）	20
11 県財政の状況	平成29年度決算額は歳入歳出ともに2年連続で減少	22
12 平成28年度県民経済計算	経済成長率が低下する本県経済	24
13 平成27年度市町村民経済計算	総生産、市町村民所得ともに全ての圏域で増加	26
14 家計収入	実収入が10年ぶりに全国平均を上回る	28
15 家計消費	家計消費支出は3年ぶりの減少	30
16 物価動向	盛岡市の消費者物価指数（年平均）は2年連続で上昇	32

### 第2部 岩手の暮らし（岩手の未来をつくる7つの政策）

#### 第1章 産業・雇用～産業創造県いわたて～

1 製造業	従業者数、製造品出荷額等、付加価値額は5年連続で増加	36
2 観光	観光入込客数、外国人宿泊者数が増加	38
3 伝統工芸	伝統産業の製造品出荷額は5年ぶりの減少	40
4 新たな産業	会社設立登記件数は2年連続の増加	42
5 小売業・事業所数・従業者数・販売額	卸売業、小売業の事業所数、従業者数ともに減少	44
6 サービス化の進展	高まる第3次産業の就業者割合	46
7 民営のサービス業	従業者数が多い産業は「医療、福祉」	48
8 工場立地・誘致企業	過去10年間の工場立地件数は145件	50
9 労働力	完全失業率は低下が続く	52
10 産業・職業別有業者	産業別有業者割合は「製造業」が最も高い	54
11 事業所・企業	民営の事業所数・従業者数は減少	56
12 賃金・労働	全国平均よりも低い賃金水準、長い労働時間	58
13 雇用・労働環境	有効求人倍率は過去最高値に	60

#### 第2章 農林水産業～食と緑の創造県いわたて～

1 農林水産業経営体の育成	農業就業人口及び漁業就業者数の減少と高齢化が進行	64
2 「食糧・木材供給基地」の確立1	農業産出額は3年連続の増加	66
3 「食糧・木材供給基地」の確立2	本県の農林水産物生産量は全国有数	68
4 農林水産物の高付加価値化、グリーン・ツーリズム	6次産業化関連事業の年間販売金額は3年連続で増加	70
5 環境保全対策と環境ビジネス	導入が進むベレトストーブ	72

#### 第3章 医療・子育て・福祉～共に生きるいわたて～

1 地域の保健医療体制	病院病床数や就業看護職員数は全国平均を上回る	76
2 児童福祉	児童虐待相談対応件数は4年連続増加	78
3 福祉コミュニティ	民間企業の障がい者雇用率は全国平均を上回る	80

#### 第4章 安全・安心～安心して、心豊かに暮らせるいわたて～

1 地域防災・火災救急	自主防災組織活動カバー率は全国を上回る	84
2 安全・安心なまちづくりの推進1（防犯）	刑法犯検挙率は全国平均を上回る	86
3 安全・安心なまちづくりの推進2（交通安全）	交通事故件数は全国平均を大きく下回る	88

4 食生活	食料消費支出に占める調理食品の割合が3年連続で上昇	90
5 食の安全・安心	高い「食の安全・安心」に対する関心	92
6 多様な市民活動の促進	過去1年間に市民活動に参加した人の割合は約26%	94
7 男女共同参画	仕事の有無に関わらず妻の家事労働時間は夫を上回る	96

### 第5章 教育・文化～人材・文化芸術の宝庫いわたて～

1 学校教育	減少が続く児童・生徒数	100
2 教育の推進（豊かな心）	小学校の不登校児童の出現率が上昇	102
3 学校保健	全国平均を上回る本県の肥満傾向児出現率	104
4 特別支援教育	特別支援学校及び特別支援学級・通級指導教室の在籍数は増加	106
5 生涯学習	生涯学習に取り組んでいる人の割合は約4割	108
6 文化芸術	人口当たりの映画館数は全国平均を上回る	110
7 多様な文化の理解と交流	全国平均を大きく下回る出国者数	112
8 豊かなスポーツライフ	総合型地域スポーツクラブを育成する市町村割合は全国平均を上回る	114

### 第6章 環境～環境王国いわたて～

1 地球温暖化対策の推進	温室効果ガス総排出量は基準年（平成2年）と比べてほぼ横ばい	118
2 循環型地域社会の形成1	ごみの総排出量は4年連続で減少、リサイクル率は2年ぶりの減少	120
3 循環型地域社会の形成2	産業廃棄物排出量は3年連続の減少	122
4 多様で豊かな環境の保全	良好な水環境	124

### 第7章 社会資本・公共交通・情報基盤～いわたてを支える基盤～

1 社会資本の整備1（産業）	海上貨物の輸移出入は3年連続の増加	128
2 社会資本の整備2（暮らし）	新設住宅着工戸数は4年連続の減少	130
3 豊かで快適な環境を創造する基盤	住宅地・商業地とも地価の下落が続く	132
4 社会資本の維持管理	県民との協働による維持管理は着実に定着しつつある	134
5 公共交通	鉄道の乗車人員は4年ぶりの増加	136
6 情報通信基盤の整備	全国に比べ低いインターネット利用率	138

### 第3部 東日本大震災津波と復興

1 「安全」の確保（防災のまちづくり、交通ネットワーク）	災害に強い安全なまちづくりが進む	142
2 「暮らし」の再建1（生活・雇用、保健・医療・福祉）	有効求人倍率は1倍を維持	144
3 「暮らし」の再建2（教育・文化、地域コミュニティ、市町村行政機能）	沿岸市町村における被災した学校施設の復旧率は98.9%	146
4 「なりわい」の再生1（水産業・農林業）	養殖施設の整備計画は順調に推移	148
5 「なりわい」の再生2（商工業、観光）	沿岸市町村の被災事業所の8割が事業を再開	150
6 東日本大震災津波の概要		152

### 第4部 県民意識調査結果等の概要

1 平成30年度の施策に関する県民意識調査結果（概要）	156
2 平成30年度企業・事業所行動調査結果（概要）	164

### 第5部 データ編

#### 第1章 各種データの全国（全県）順位等

1 各種データの全国順位（都道府県一覧）	168
2 各種データの県内順位（市町村一覧）	188
3 県内市町村の概況	192
4 諸外国の主要指標	193
5 岩手県の長期時系列データ（人口、県内総生産、有効求人倍率、県・市町村の歳入・歳出等）	194

#### 第2章 経済年表・その他

1 岩手県の主な出来事（経済年表）	198
2 歴代内閣総理大臣・岩手県知事	204
3 いわたてのお国自慢	205

## 利用にあたって

- 1 年は暦年（1月～12月）、年度は会計年度（4月～翌年3月）を示しています。
- 2 四捨五入の関係で合計と内訳の計とが一致しない場合があります。
- 3 統計数値は、新しい統計結果等により遡及改定される場合がありますので、その場合は、最新の統計数値を参照してください。  
例）人口：国勢調査年の県人口については、「岩手県人口移動報告年報」により公表された数値が、国勢調査の結果により遡及改定されます。  
県民経済計算：最新年度の推計の都度、推計対象期間の過去の数値が遡及改定されます。
- 4 本書の広域振興圏の区分は下記のとおりです。また、市町村の区分は出典資料によっています。

### ■広域振興圏

広域振興圏名	市 町 村 名
県央広域振興圏	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町
県南広域振興圏	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町
沿岸広域振興圏	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村
県北広域振興圏	久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町

- 5 本書の御利用にあたり、より詳細なデータをお求めの際は、下記のホームページを御参照ください。
  - ・政府統計の総合窓口（e-Stat）  
<http://www.e-stat.go.jp/>
  - ・いわての統計情報  
<http://www2.pref.iwate.jp/~stat>